



前世での元主人様の

腹黒勇者様に二度と

逃げられないよう

溺愛調教

されました

狂っちゃえ

百みた
お放し
しな

の

お前
は

前世での元ご主人様の
腹黒勇者様に一度と

逃げられないよう

溺愛調教

されました

突然ですが
パーティーから
抜けさせて
ください…!

私は聖女として
異世界転生した
一般人

えっっ!!?

おホロ…!!

そんな…
どうして?!

私の回復量が
少なすぎて回復が
間に合わないし…

魔力もすぐ
切れちゃうし…

…代わりの人を
入れないと
迷惑かと…

んなこと
ねーよ

気にしなくて
いいのに…

…でも、一番の
問題はそれ
じゃない

チラ…

私だけが弱くて足を
引っ張っているのはやるせない

勇者
魔力:S

聖女
魔力:B



ヒーラーなのに…



大剣使い
剣技:A+



格闘家
敏捷性:A+

私以外のパーティー
メンバーは強いのに

勇者の彼…葵くんは
私と同じ異世界転生者

ああい

そして前世での…
大学時代付き合っていた
後輩で…私の元ご主人様…

先輩…♡

いっぱい
潮吹きましようね♡

夜のお散歩
気持ちいい
ですね♡

そうそう…もっと
奥に啜えてね…♡



先輩には僕が
いないと生きて
いけない身体に
なってもらいます
からね…♡

過ぎた快樂によつて
戻れなくなることに…

彼のことしか
考えられなく
させられることに
危機感を感じた…

だから私は逃げた

大学卒業と同時に
彼の連絡先を
削除して…

でも…

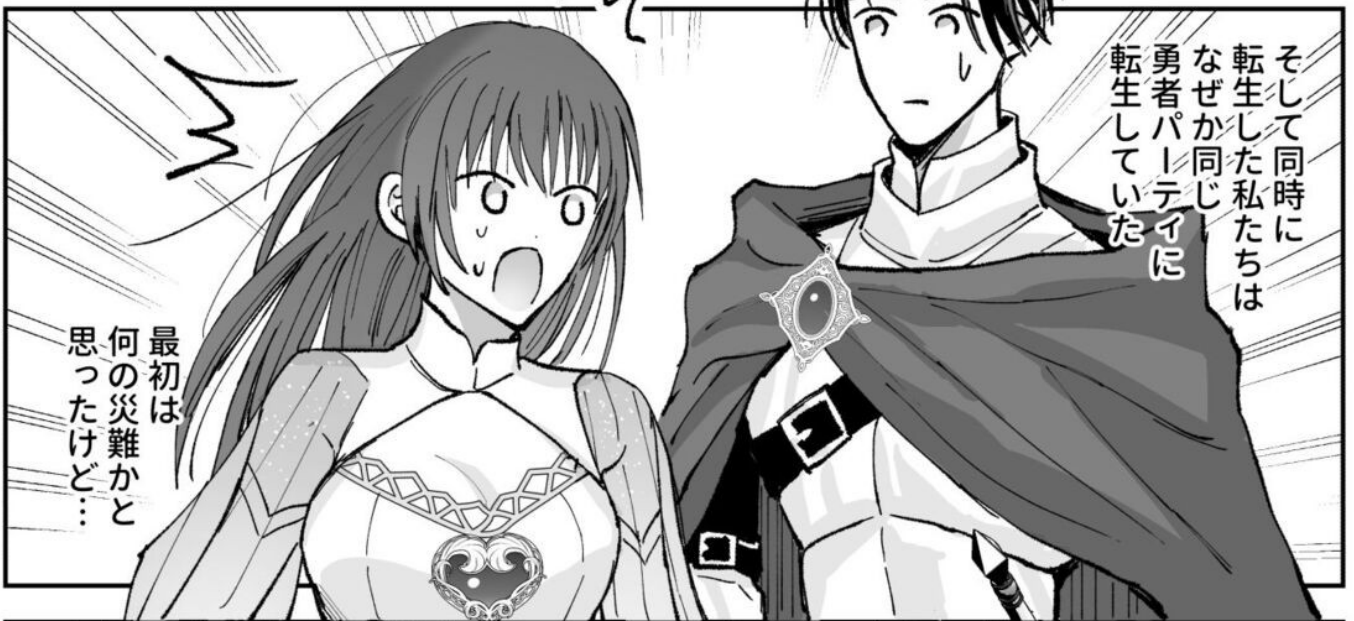
先輩？

待って
…!!

来ないで!

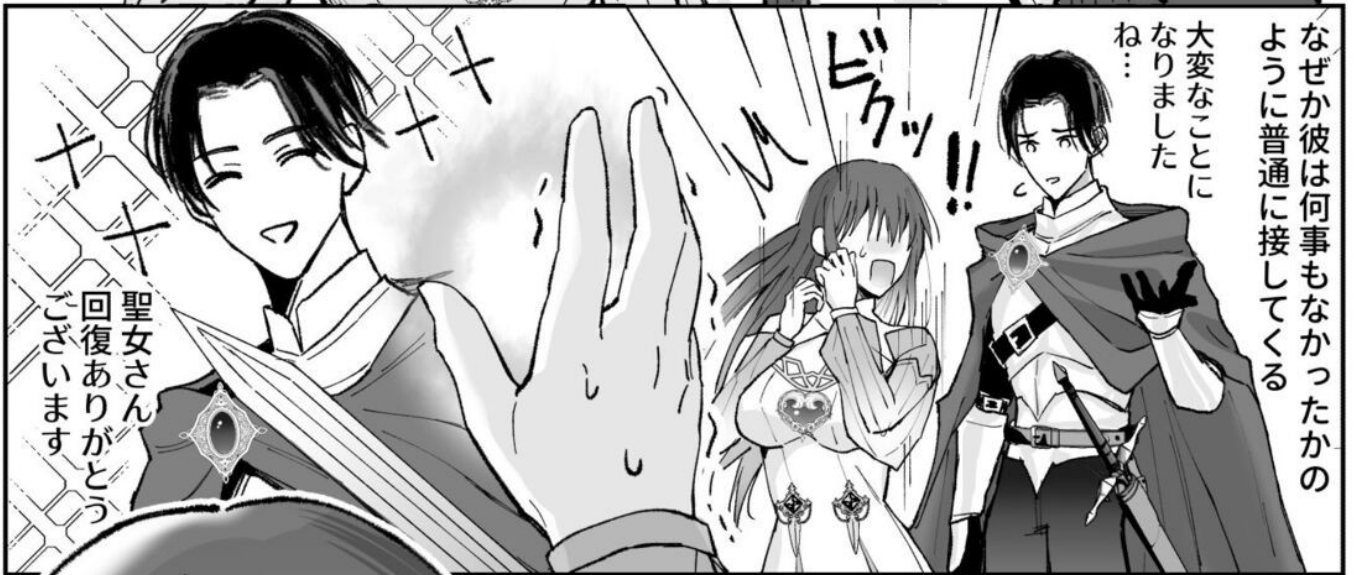
先輩…
危ない…!!

そして
そのまま…



そして同時に
転生した私たちは
なぜか同じ
勇者パーティに
転生していた

最初は
何の災難かと
思ったけど…



なぜか彼は何事もなかったかの
ように普通に接してくる
大変なことに
なりました
ね…

聖女さん
回復ありがとうございます



でも私は彼を見るといやでも
思い出してしまうから…



まあ、関係が
あってから
数年経ってるし…

ただの平凡女の私に
興味失っちゃったん
だろうな…

助かる…

…わかりました

聖女さんが
そう言うので
あれば…

ただ、施設に預けてる
聖女さんのアイテムの
整理・返却など
簡単な事務処理が
ありますので…

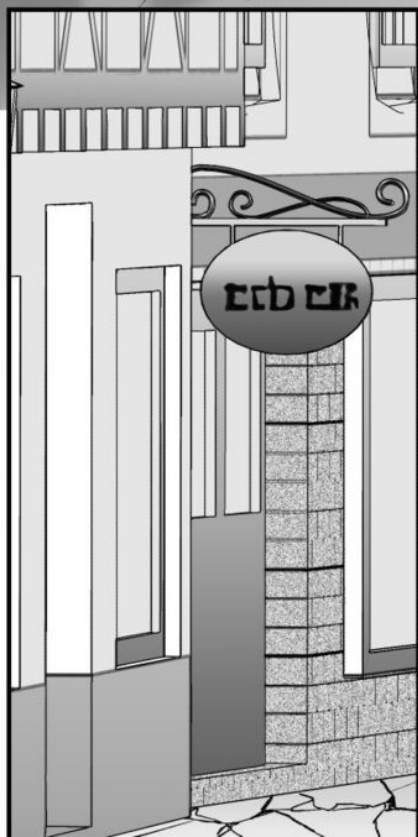
後で宿に
寄ってもらっても？

すぐに済みますので

ええ、
もちろん…！

それくらいなら…！

早く済ませ
て去ろう…！







あっ♡
いっ♡

いった
からあ♡

やめっ…
ふ、おおっ!♡

ビクッ♡
ビクッ♡
ビクッ♡

まっ♡
まんこ♡

まんこ♡
壊れるっ♡

先輩…♡
相変わらず
クリ弱いですね…♡



な…なんで♡
こんな、あっ♡

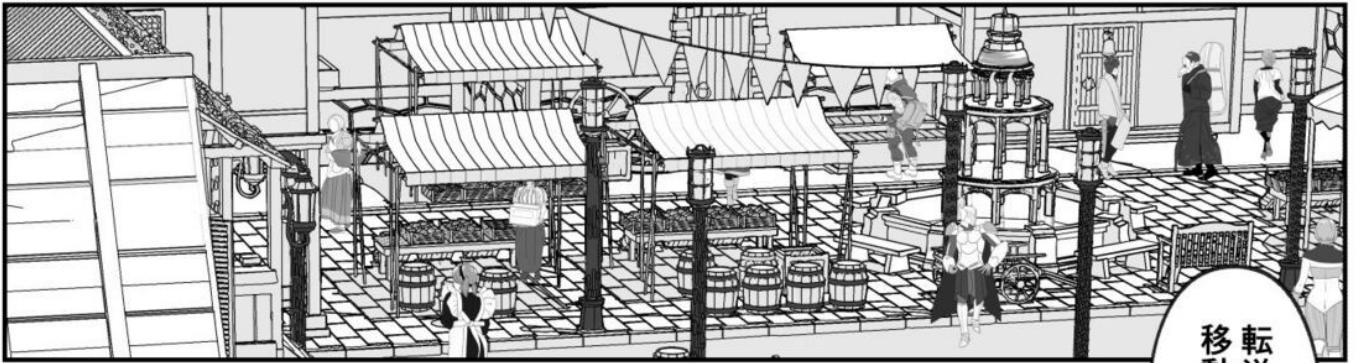
すぐ
終わるっ♡

…まあ、
そうですね…
積もる話もある
ことですし…

アォン!

…一旦場所を
変えましょうか…♡

ああ…♡
そんなことも
言いましたね♡



転送魔法で
移動しました♡



へ、え…っ？



…え…っ？

ここ…
外…っ？

きやっ…
きゃあきゃあきゃあきゃあ!!

がばっ

安心してください
ステルス魔法を
かけてますから♡

僕たちは
普通の姿で普通に
ふるまっていますよ♡
写してますよ♡

さあ、先輩…♡

昔みたい
にお散歩
しましょう？

う…嘘…
だよね…？





一生逃げたくなくなるよう
今日はた〜っぷり
調教し直しますからね〜♡

腋見せたまま
足開いて…？

いやあ…っ!!

ひ…っ!!

魔法…
解きます…？

ほそ…



そうそう…ふふ、
先輩♡いい子
ですよ〜♡

カチッ

う…、
うう…っ

甘い刺激だけで
もう限界なのに…っ♡



ふふ♡
止めて欲しい
ですか…？

やだ…♡
これやだ…

いやっ…♡
やめて…♡

ブーッ
ブーッ
ブーッ



でも、先輩は
ひどくされる方が
好きでしょう…？

だめえええ…ツ！！

あつダメ…
これダメっ！！♡

またイク…♡

カキカキカキカキ

おあ♡
あ♡
あ♡

カキカキカキカキ

カキカキ

イク…♡
♡
♡
♡

おあ♡



これ…やばい…っ♡

ちゅ
ちゅ
ちゅ

ちゅ
ちゅ
ちゅ
ぶる
ぶる

じゅん
じゅん



一旦おあずけ…♡

ちゅ



もう…ダメ…っ♡

♡♡♡



先輩のクリ…
敏感でおっきい…♡

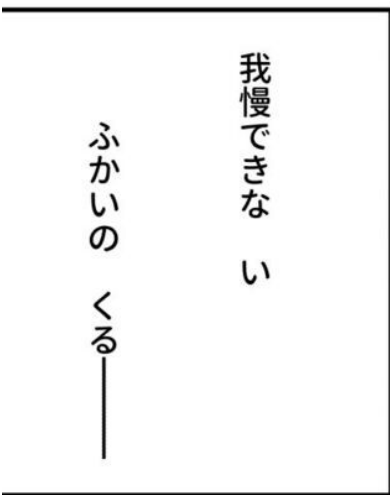


僕と別れた後も
ずっと…と1人で
いじってたんですか…?



ここで寸止めてっ♡
もう限界なのだっ♡♡
クリイきたいっ♡
クリイきたいっ♡
クリイきたいっ♡

また…っ!?



我慢できない

ふかいのくるー



だめっ ナカで
イクのだめっ
ふかいのこわいの
いやっ
チカッ
チカッ
たすけて



痙攣止まらない
ナカきゅんきゅんする
ナカでイクの?
これどめなきや
カク 身体中が 疼いて
カク
カク
カク



先輩♡

ハッハッハッ

キョウッハッハッ

ハッハッハッ



いただきます♡

…?

チカ

チカ

あひっ…♡

…♡

アッ

おっ…♡

おっ…♡

あっ…♡

♡







ぐうぜんん!

よう

こっちは
今買い物に
行くところだ

荷物持ち役
頼まれてよ...

ちよっ...
一旦これやめり

どうも
さっきぶり
ですね

は

は

!?

...!!
♡♡♡♡♡



大丈夫ですよ♡
魔法で僕達は
普通の姿で普通に
話してるように
見えるんですから

先輩がいくら
いき喘いでも
聞こえないので
安心してどうぞ♡

ほら、こんな風に先輩の痴態を見せつけても大丈夫♡

それで、どうして2人で外に？

場所を変えて今後の話し合いをしようとしてまして

そうだ、先輩♡ 良い機会だし試したいことがあるんです♡

この世界ではね、精液で魔力を渡せるらしいですよ

魔力が強い僕の精液を取り込んだら

先輩の聖女としての素質を引き出せるかもしれないよ

ね、試してみましよう…♡



強くなれたら
先輩がパーティを
抜ける理由が
無くなりますもんね？

あれは…っ
建前で…っ
ここに
皆で一緒に
戦いましょう？



な…なかは
だめえ…っ!!

避妊魔法をかけるので
安心してください♡



ん…っ♡
精子せりあがって
きた…っ♡

ぜんぶ飲み込んで
くださいね…っ♡

あ…っ
ん…っ







んっ…、
ぷはあ…っ

キスハメ
きもちいい
ですね…♡

くちゅっ

先輩とやっ…っ
キスできて満足
です♡

ふ

…ん…っ
…ん…っ
もう…

くちゅっ
くちゅっ

んっ

う

ん…っ

ちゅっ

ちゅっ

んむっ

クモ…っ

ん…



もういくの、
いい…、いや…

もう…
かいほう、
して…

ん…?
やめてほしいん
ですか…?

じゃあ…
僕の言うこと
ひとつ聞いて
くれますか？



は！
は！
は！

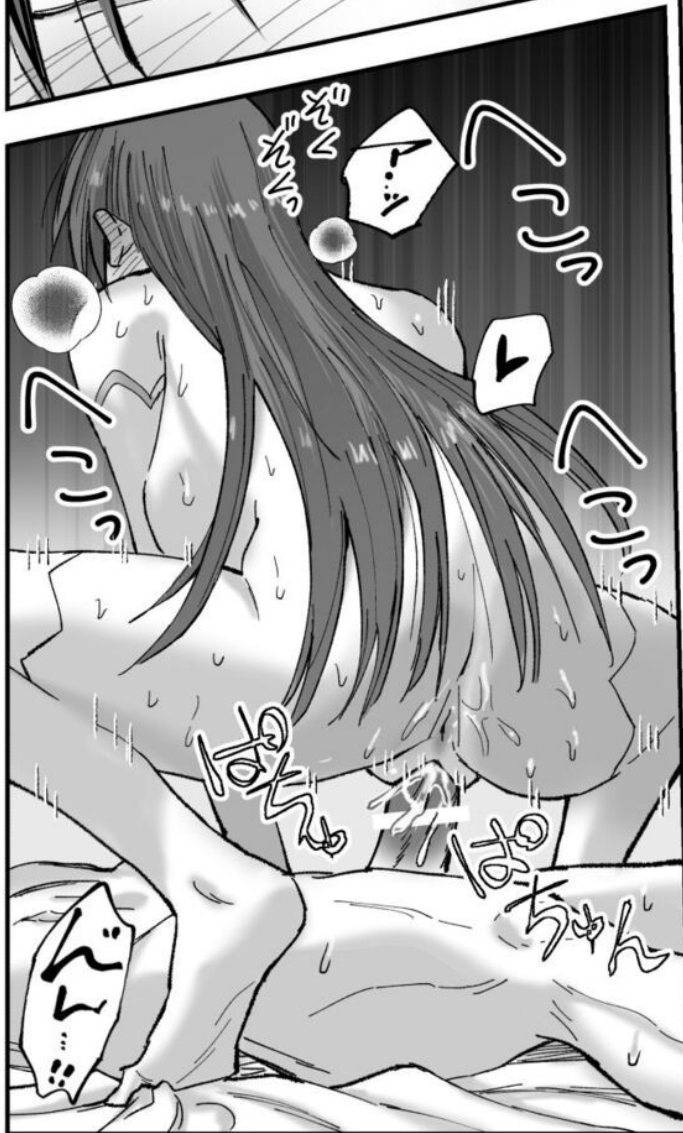
その姿勢のまま
僕をイかせられたら
やめてもいいですよ♡

ぎぢ...



コト
コト
コト

つらそうですけど
一発でいいので
がんばって
くださいね♡





もどれなくなつて…
イキ狂っちゃつて…

そうして先輩は
僕のことしか
考えられなく
なればいいんです…♡

今は便利な
魔法も使えるし…

もう二度と同じ
轍は踏まないから…

先輩を絶対に
逃がしはしないから



どうせ
逃げられないん
だから

狂っちゃえ



もう二度と
葵くんからは
逃げられない……？

いまの
葵くんにはそれだけの
力があるって……



だめだ あたま
まわらない

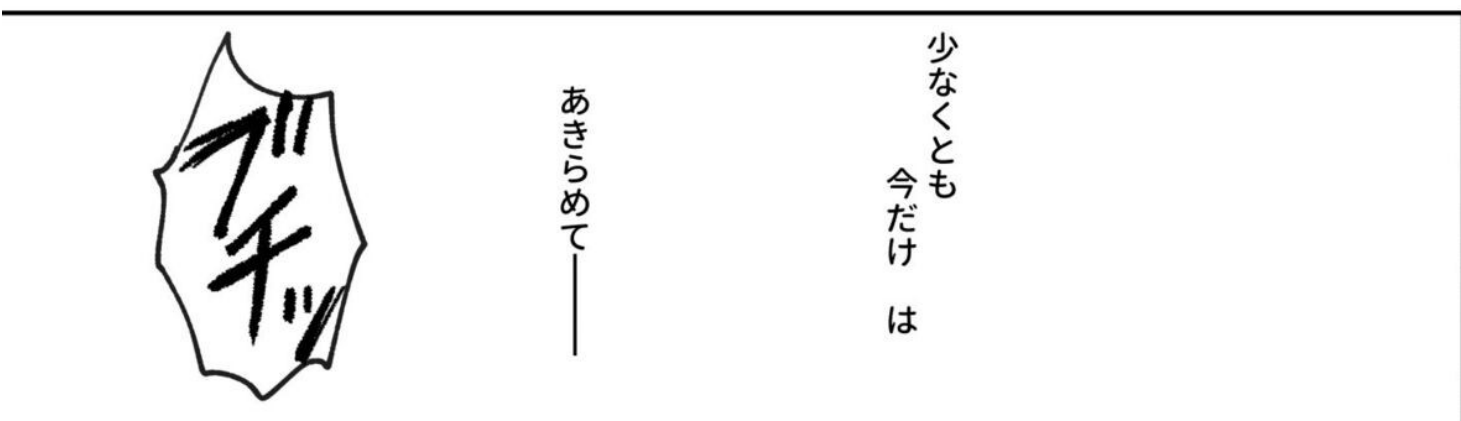
これはいつ
おわるの



がまんしてるの
もうつらい

りせいが
じやまをするの？

葵くんは
まかせれば
らくになれるの？



少なくとも
今だけは

あきらめて——



もうぜんぜんぶいでもうじや

あぁあぁ

セッ

今日一番の
良い反応
ですね♡



あっ♡

んん♡
んん♡
んん♡

それで？
このまま進めて
もどれなくなっても
いいんですか？

きもちいいの
ほしいの♡

セッ

あはは、先輩
やっとなんか
くれたんですね…♡

あおいくんっ
きてっ

ほっっっ

もっときもちいいの
欲しいでしょう…？

きもちいいのっ
ほっっっ

そう
こなくっちゃ…♡

♡♡♡♡♡

いっぱい
愛してあげます
からね…♡



僕達の出会いは
運命なんです…

だから再会
できたでしょう…？

もう絶対に
逃がしません…

先輩を逃がすくらいなら
鎖に繋いで一生
飼ってあげますよ

ちんぽ

びくん

ちんぽ

ちんぽ

びくん

ほしいっ…ちんぽ…



ず…と待ってた
ちんぽですよ♡

ちんぽ

ちんぽ

本当に素直に
なってくれ
ましたね…♡

はひ

はひ

ちんぽ

僕には
分かっていましたよ
先輩の本当の気持ち♡

はあ

ズン...

今日はいっぱい
愛し合え
ましたね...♡

また逃げようとしたら
お仕置きですよ...?♡

はあ

はあ

むおあ...

ずっと一緒に
いましょうね...
先輩...♡

ハ？♡





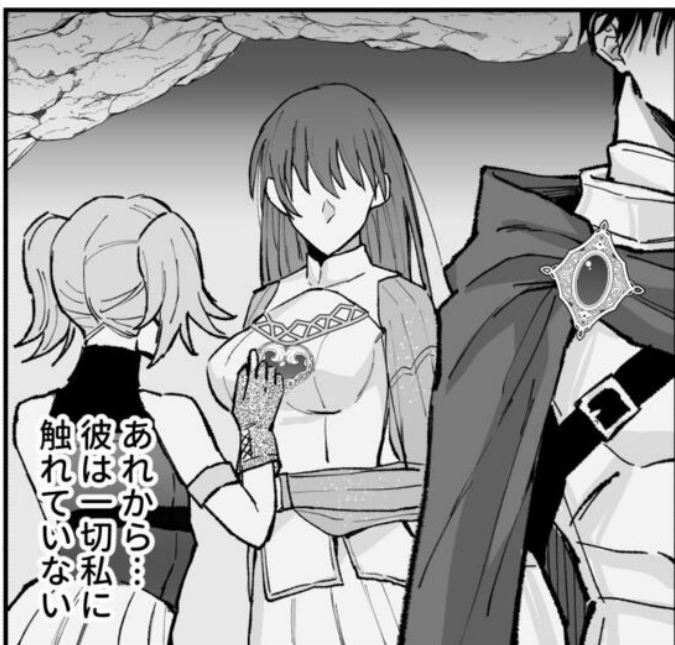
わ〜！



パーティーに残ってくれて助かりました

ダンジョン楽々攻略できそうだな！

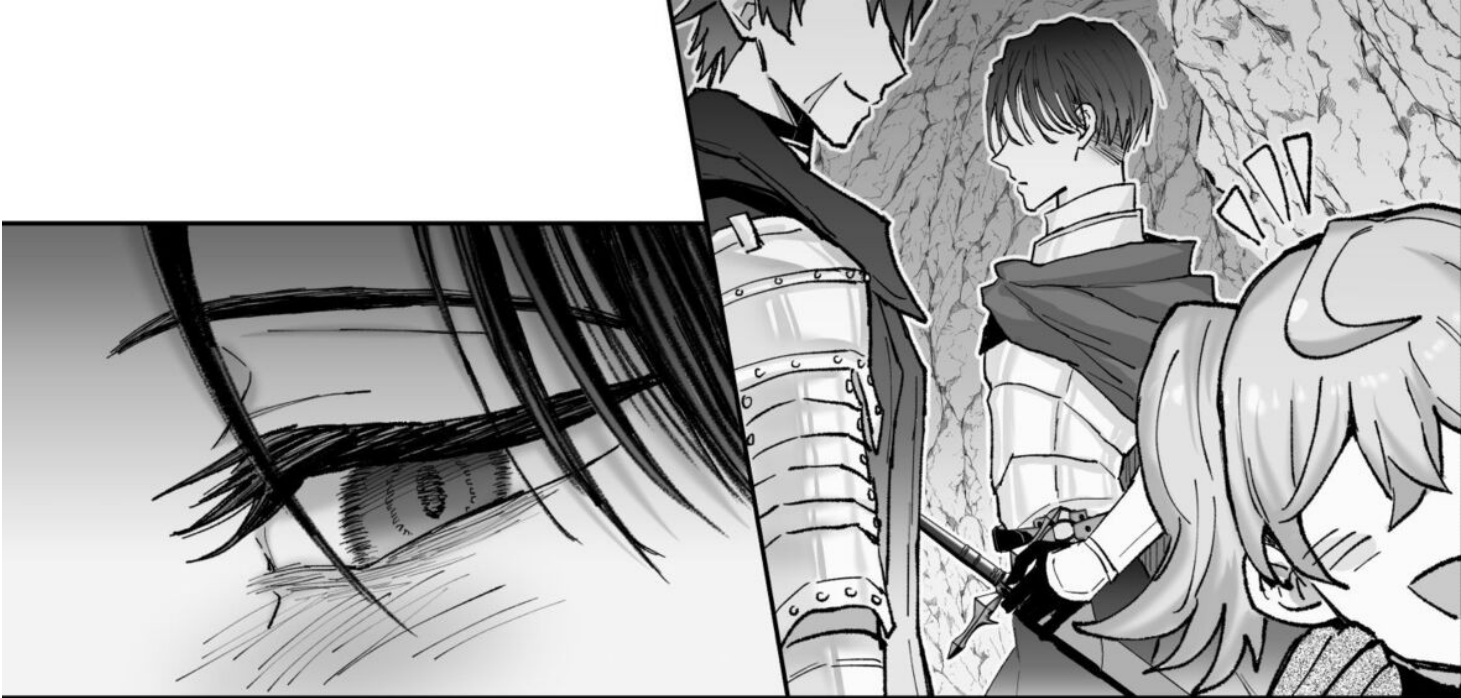
聖女さんすごい！



あれから…彼は一切私に触れていない

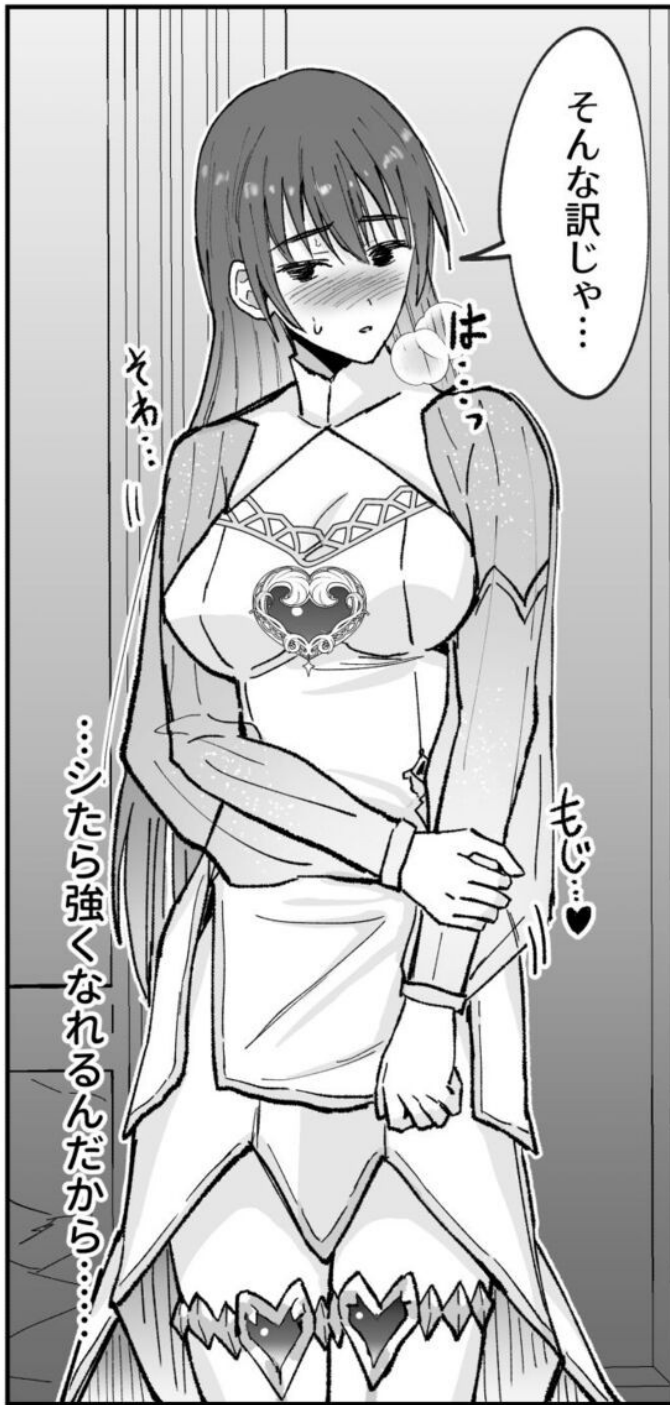


まさか本当に強い魔力の保有者の精液を取り込むことで魔力強化ができるなんて…
魔力増強だけでなく攻撃白魔法まで覚えてしまった…



…この世界では
強くないと生きては
いけないから……





前世での元ご主人様の腹黒勇者様に
二度と逃げられないよう溺愛調教されました

サークル名 : BLACKOUT
作者 : 黒田くう
Twitter : @kurodakuu_

-
- この作品はフィクションです。実在の人物・作品・団体・出来事などには関係ありません。
●18歳未満の閲覧は禁止です。本書の転載、編集、トレース、転売、使用を禁止します。
- This is a work of fiction. Any resemblance to actual persons, living or dead, works, organizations, events, or locales is entirely coincidental.
●ADULTS ONLY 18+. DO NOT REPOST, EDIT, TRACE, RESELL OR USE MY WORKS.